

2027年6月期 第1四半期 決算説明資料



Genky DrugStores株式会社
(Code number: 9267, 東証プライム市場)

2026.10

blank page

2027年6月期 1Q 総括



売上高	計画比△290百万円。米価の急激な下落、低気温による季節品の伸び悩みが主因。 出退店は計画どおり。
荒利益高	計画比+100百万円。 リバートの安定伸長、生鮮食品・日配品の廃棄コントロール、原価上昇分の適切な売価転嫁により、荒利益率は計画比+0.2pt。
販管費	ほぼ想定通り。
利益	営業利益:計画比+130百万円 経常利益:計画比+87百万円(金利上昇に伴う支払利息の想定以上の増加) 四半期純利益:計画比△21百万円。計画上の税金費用の期ズレによるもので、通期累計で解消見込み。

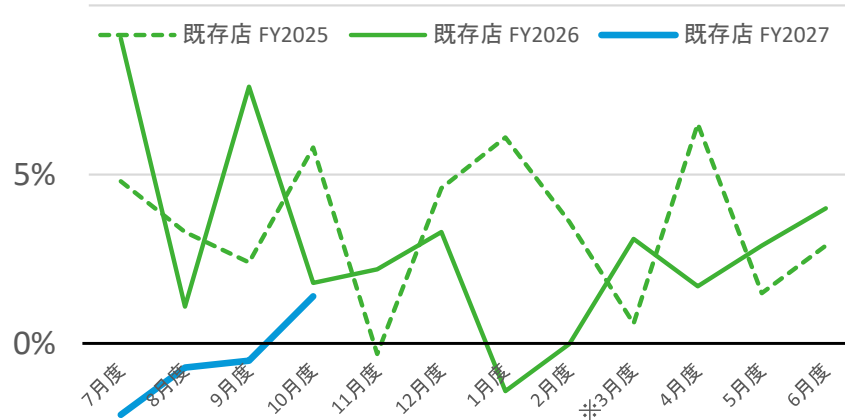
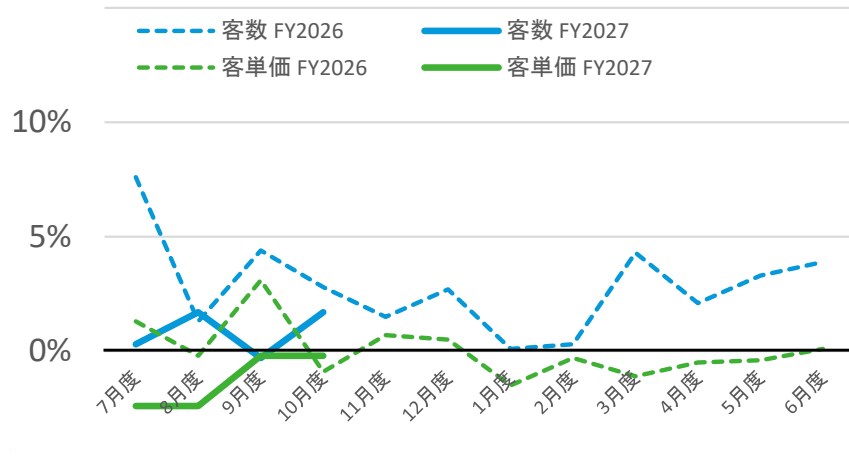
	FY2026 1Q会計 前年		FY2027 1Q会計 実績		前年比
	金額	売上比率	金額	売上比率	
売上高	56,042	-	59,503	-	+3,460 +6.2%
荒利益高	11,347	20.2%	12,104	20.3%	+756 +6.7%
販管費	8,431	15.0%	9,341	15.7%	+910 +10.8%
営業利益	2,916	5.2%	2,762	4.6%	△153 △5.3%
経常利益	2,959	5.3%	2,740	4.6%	△218 △7.4%
四半期純利益	2,037	3.6%	1,878	3.2%	△158 △7.8%
新規出店	3		9		+6
閉店	1 (大型店)		2 (大型店)		+1
大型店等→R店改装	2		2		±0

FY2027 1Q会計 計画		実績の 計画比	(百万円)
金額	売上比率		
59,796	-	△292 △0.5%	
12,005	20.1%	+99 +0.8%	
9,377	15.7%	△35 △0.4%	
2,628	4.4%	+134 +5.1%	
2,653	4.4%	+87 +3.3%	
1,900	3.2%	△21 △1.1%	
9		±0	
2		±0	
2		±0	

月次 売上高・客数・客単価 推移

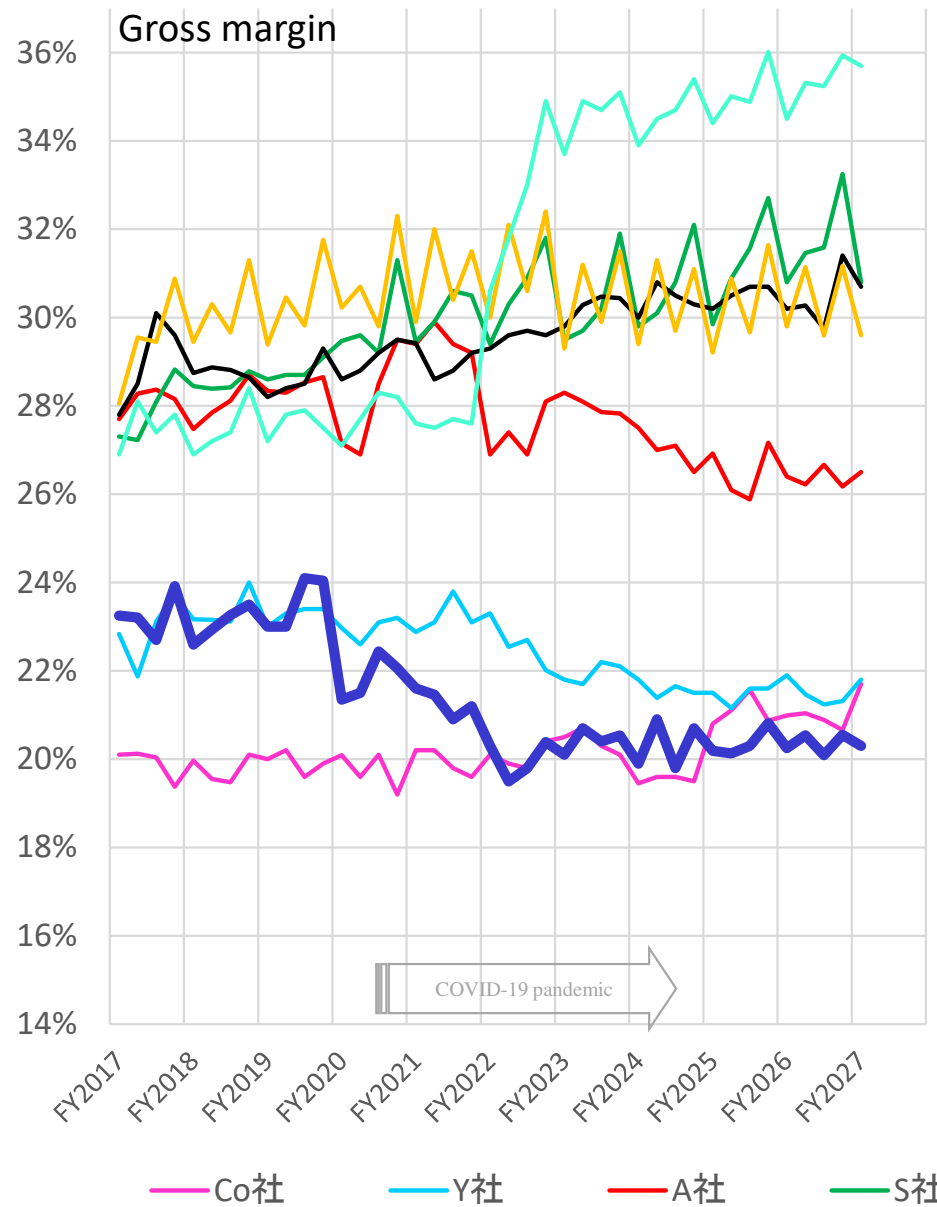
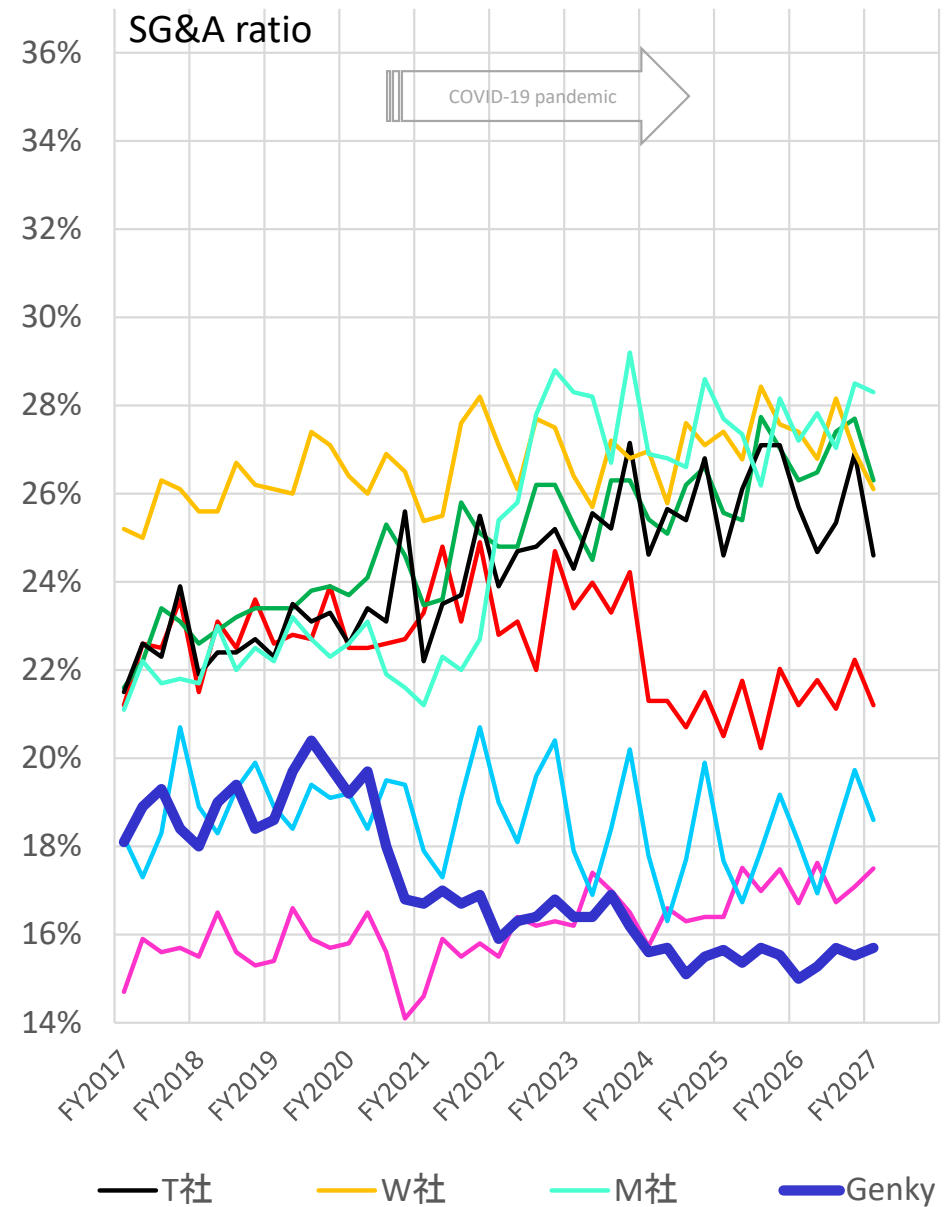
(1Q 売上高総括)

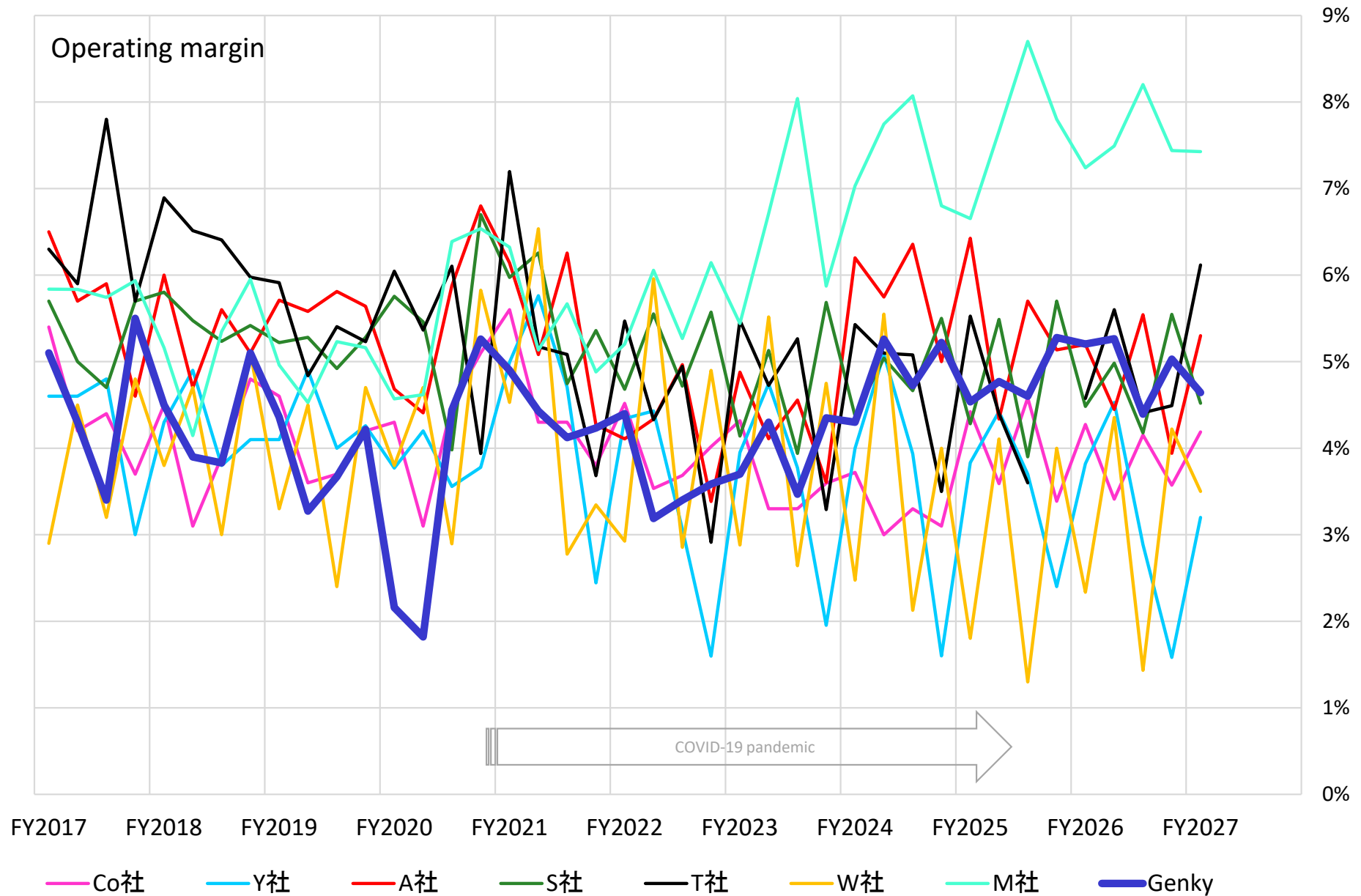
米価の急激な下落、低気温による季節品の伸び悩みにより、既存店昨対は計画比 $\Delta 1.0$ pt。新店の立ち上がりは堅調で、全店では計画比 $\Delta 0.5$ ptの下振れに留まる。米価下落により、物価高局面にもかかわらず一点単価・客単価ともにマイナス。客数は前年の政府備蓄米販売(約20億円)の反動による約3.0ptの押し下げがありながらもプラスを維持。生活必需品ストアとしての集客力は引き続き堅調。



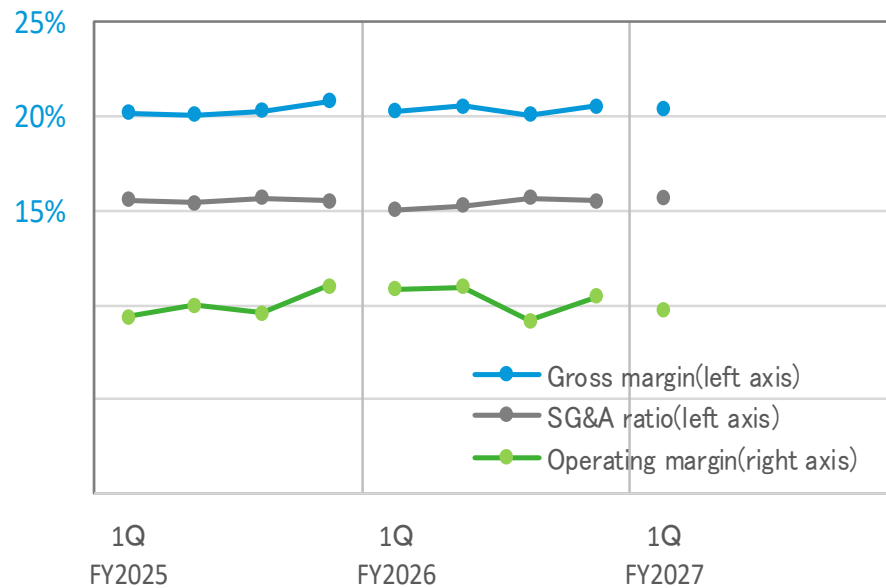
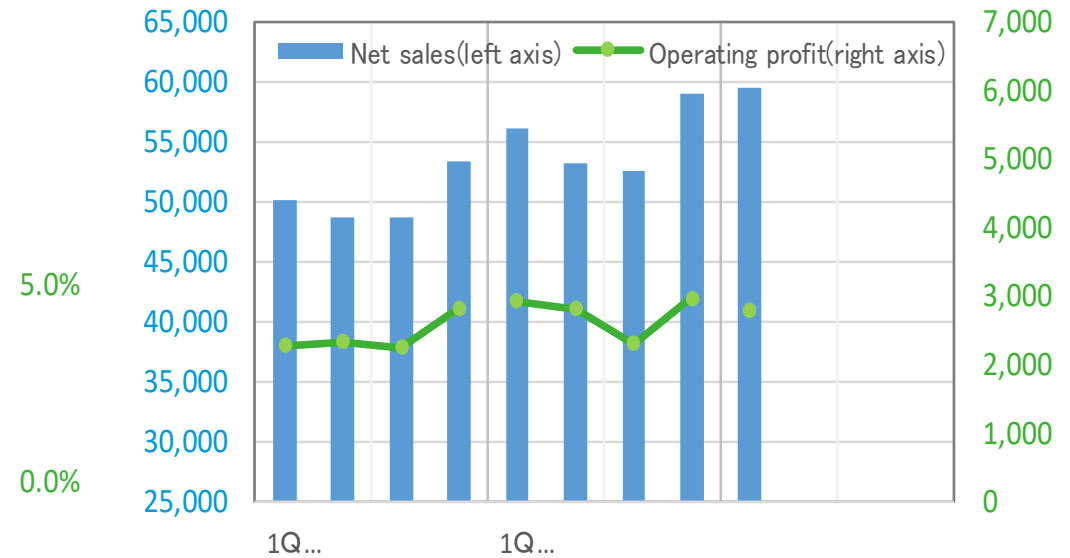
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
全店	+6.1%				
既存店	$\Delta 1.1$				
客数	+0.6%				
客単価	$\Delta 1.7$				
一点単価	$\Delta 1.7$				
買上点数	± 0.0				
土日影響*	± 0 日	± 0 日	± 0 日	± 0 日	± 0 日

* 土日はポイント販促を行っており、増減の影響は、1日あたり $\pm 0.7\%/Q$ 。





四半期会計期間 連結業績推移



(Millions of Yen)

	FY2025					FY2026					FY2027				
	1Q	2Q	3Q	4Q	FY	1Q	2Q	3Q	4Q	FY	1Q	2Q	3Q	4Q	FY
Net sales	50,050	48,708	48,624	53,403	200,786	56,042	53,218	52,449	58,928	220,638	59,503				
YoY of sales	+6.8%	+8.0%	+9.0%	+10.6%	+8.6%	+12.0%	+9.3%	+7.9%	+10.3%	+9.9%	+6.2%				
Gross margin	20.2%	20.1%	20.3%	20.8%	20.4%	20.2%	20.5%	20.1%	20.6%	20.4%	20.3%				
SG&A ratio	15.6%	15.4%	15.7%	15.5%	15.6%	15.0%	15.3%	15.7%	15.5%	15.4%	15.7%				
Operating profit	2,272	2,323	2,243	2,818	9,658	2,916	2,801	2,304	2,962	10,985	2,762				
Operating margin	4.5%	4.8%	4.6%	5.3%	4.8%	5.2%	5.3%	4.4%	5.0%	5.0%	4.6%				

坪当たり経費高を20万円で維持しながら、EDLP戦略によって坪当たり売上高(=荒利益高)を押し上げることによって、坪当たり営業利益高を向上させる。(結果として経費率は下がる)

項目	単位	FY2022	FY2023	FY2024	FY2025	FY2026	FY2027				
							1Q	2Q	3Q	4Q	FY
坪当たり売上高	千円/坪・年	1,135	1,180	1,275	1,315	1,354	1,366				
坪当たり荒利益高	千円/坪・年	227	241	259	268	276	277				
坪当たり販管費	千円/坪・年	186	197	197	205	208	214				
坪当たり営業利益高	千円/坪・年	42	44	62	63	67	63				
従業員一人当たり売場面積	坪/人	31.4	33.6	34.2	36.6	38.9	39.1				
総資産回転率	回	1.6	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6				
ROA(経常利益ベース)	%	6.5	7.0	8.4	8.2	8.2	7.3				
ROE	%	12.9	12.4	14.5	14.2	13.8	12.1				
自己資本比率	%	37.3	38.4	40.9	41.8	42.0	41.1				
利潤分配率	%	18.3	19.4	24.0	23.6	24.5	22.8				

2027年6月期 通期業績予想(再掲)



(百万円)

	FY2026 実績		FY2027 予想		YoY change	
	金額	売上比率	金額	売上比率		率差
売上高	220,638	-	244,000	-	+23,361 +10.6%	※既存店昨対 +3.5%
荒利益高	44,923	20.4%	49,900	20.5%	+4,976 +11.1%	+0.1pt
販管費	33,938	15.4%	37,900	15.5%	+3,962 +11.7%	+0.2pt
営業利益	10,985	5.0%	12,000	4.9%	+1,015 +9.2%	△0.1pt
経常利益	11,157	5.1%	12,100	5.0%	+942 +8.4%	△0.1pt
当期純利益	7,875	3.6%	8,200 *	3.4%	+325 +4.1%	△0.2pt
EPS	258.5円		268.8円		+10.3円	-
新規出店	57		75		* 当期純利益予想については、 賃上げ促進税制の控除廃止、防衛特 別法人税の追加影響等を織り込んで いるため、伸長率が他の利益より小 さくなります。	
閉店	3 (大型店)		5 (大型店)			
大型店→R店改装	8		9			

Financial Results and Forecasts (再掲)



(百万円)

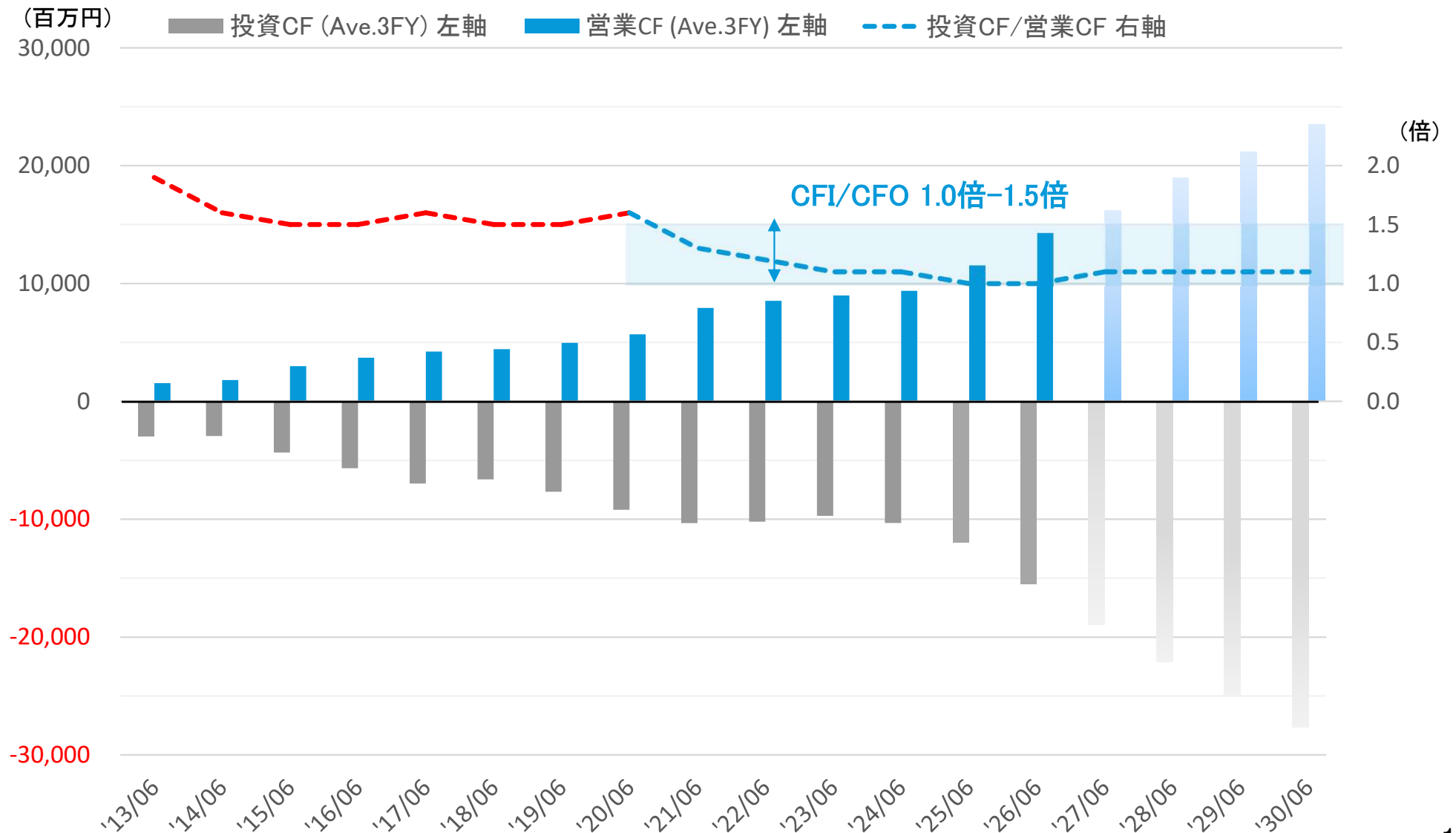
	FY2022		FY2023		FY2024		FY2025		FY2026		FY2027 (Forecasts)	
出店	43		30		31		54		57		75	
閉店	0		7		7		7		3		5	
改装 (大型店→R店)	21		3		3		1		8		9	
RPDC(物流センター)	-		1		-		-		-		FY2029に1棟予定	
TC(物流センター)	-		-		-		-		1		-	
売上高	154,640	8.6%	169,059	+9.3%	184,860	+9.3%	200,786	+8.6%	220,638	+9.9%	244,000	+10.6%
荒利益	30,954	+2.2%	34,553	+11.6%	37,620	+8.9%	40,889	+8.7%	44,923	+9.9%	49,900	+11.1%
	20.0%		20.4%		20.4%		20.4%		20.4%		20.5%	
販管費	25,279	+5.4%	27,844	+10.1%	28,605	+2.7%	31,231	+9.2%	33,938	+8.7%	37,900	+11.7%
	16.3%		16.5%		15.5%		15.6%		15.4%		15.5%	
営業利益	5,675	△9.8%	6,709	+18.2%	9,015	+34.4%	9,658	+7.1%	10,985	+13.7%	12,000	+9.2%
	3.7%		4.0%		4.9%		4.8%		5.0%		4.9%	
純利益 (注)	4,420	△8.5%	4,764	+7.8%	6,324	+32.7%	7,066	+11.7%	7,875	+11.4%	8,200	+4.1%
	2.9%		2.8%		3.4%		3.5%		3.6%		3.4%	
CAPEX	10,588		9,736		10,631		15,618		20,278		22,000	
EPS(円) (注)	146		157		208		232		259		269	
ROE (%)	12.9		12.4		14.5		14.2		13.8		14.0	

(注) 当社は、2024年6月21日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。過年度において当該株式分割が行われたと仮定し、EPSを算定しております。

キャッシュフロー・コントロール(再掲)

投資CFのうち95%は、新規店舗及び新規物流センターという「成長投資」であり、EPS成長につながっている
引き続き、営業CFに対し新規投資CFは1倍以上の積極姿勢で、金融機関からの借入を中心に、
レバレッジをきかせた成長投資を継続させていく

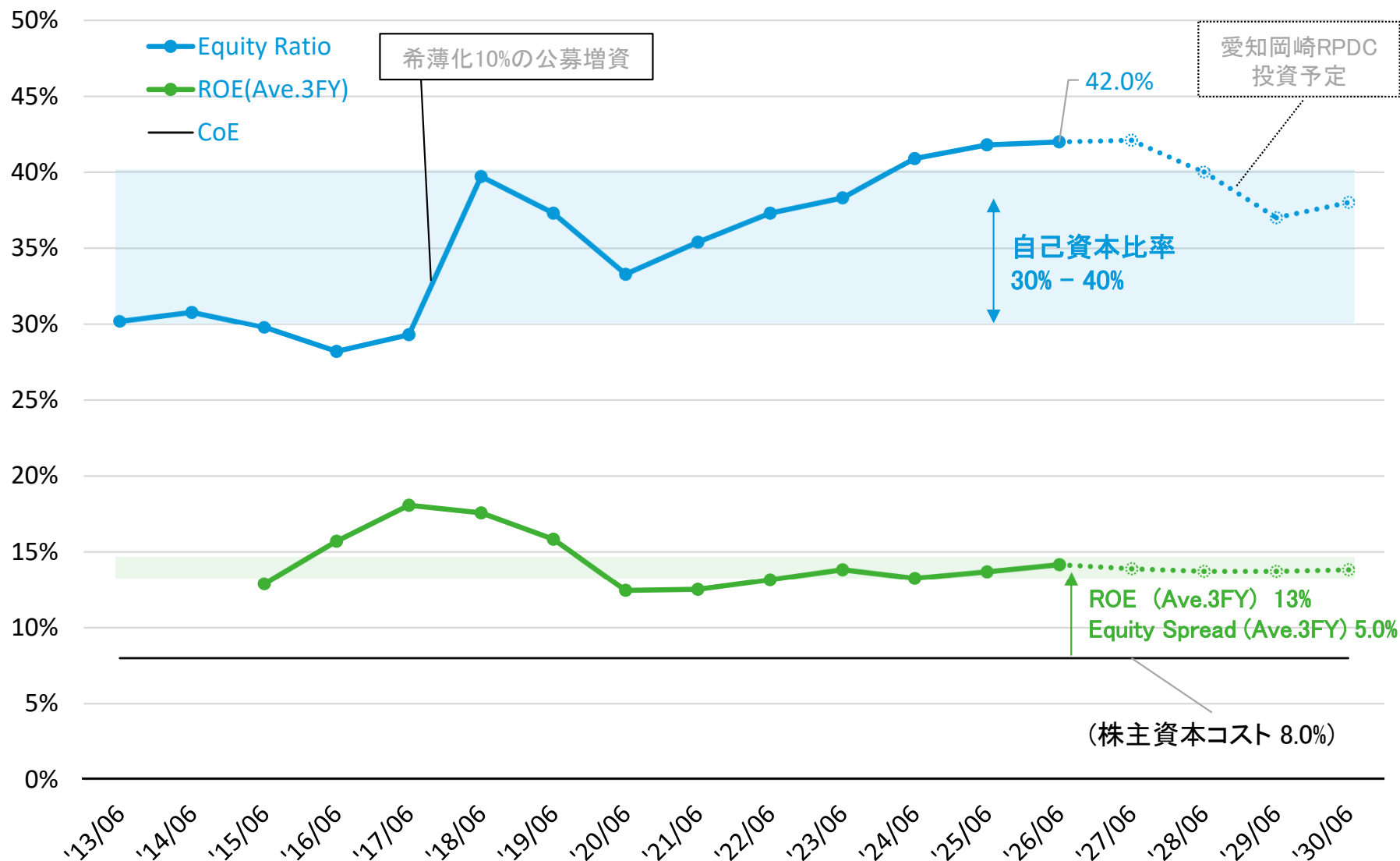
→単純計算上のFCFはマイナスとなるが、投資CF/営業CFを1倍～1.5倍でコントロールし、自己資本比率を毀損させない



ROEと自己資本比率と資本コスト(再掲)

継続的かつ、レバレッジを効かせた成長投資により、**ROEは13%前後でコントロール**しており、
株主資本コスト(注)を大きく上回る投資効率を継続している
自己資本比率は30%-40%程度を適切なバランスとして維持し、積極的な出店によってEPS成長を継続する。

(* 2026年現在は、2028年の愛知岡崎RPDC(物流センター)の投資で減少することを見越した自己資本比率水準で維持)

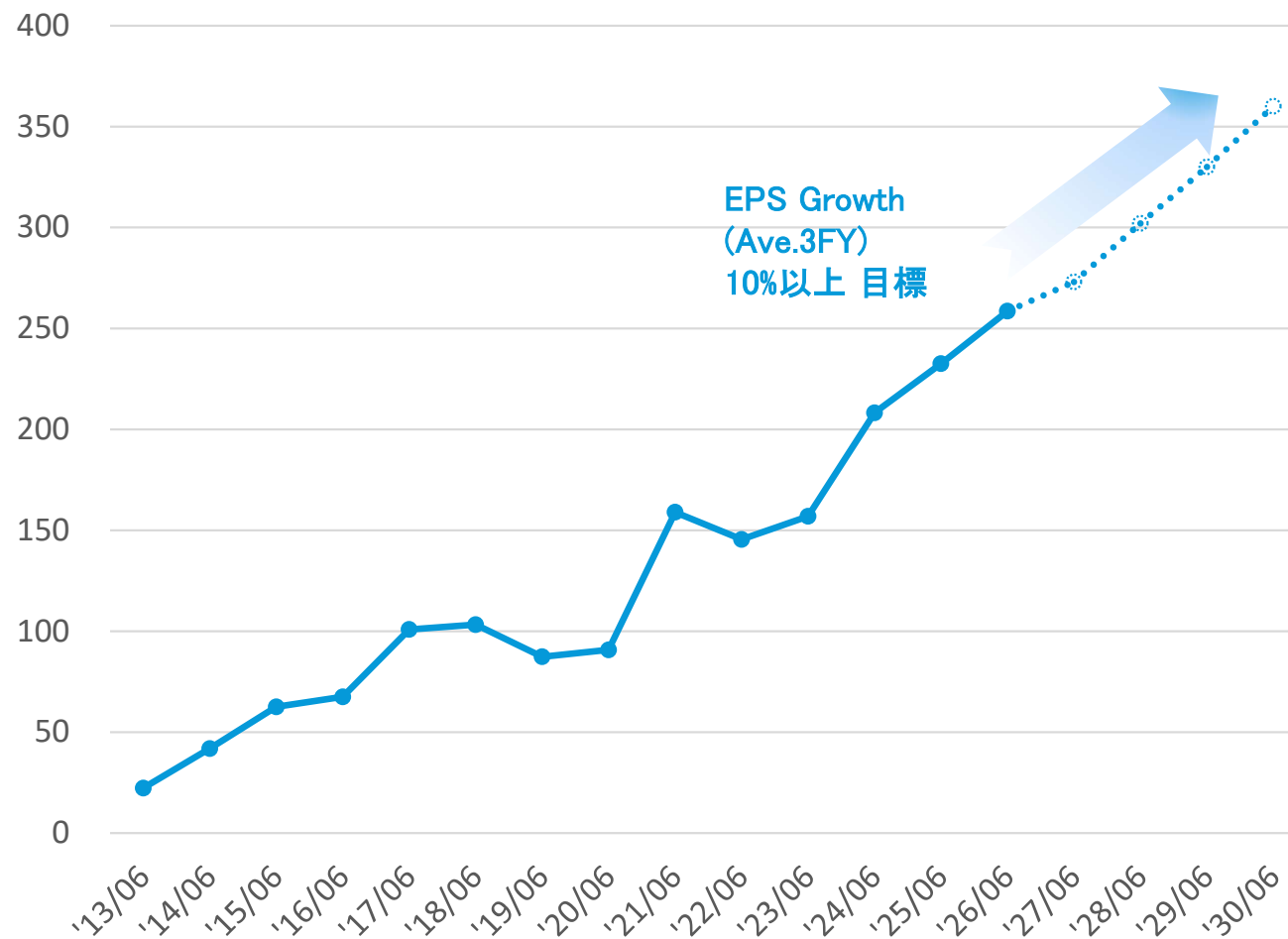


(注) 当社における株主資本コストについては、保守的に考え8%と仮定しております。

EPSは持続的に10%以上の成長を続ける(再掲)

直近10年間のEPS成長率(CAGR)は12.8%であり、当社のビジネスモデルが顧客に受け入れられている証拠である

今後もディスカунティングビジネスを通じ、地域の顧客に貢献をすることで、10%以上のEPS成長率を続けていく



blank page

blank page

－ご注意－

本資料に記載されている予想数値は、当社が現在において入手可能な情報、及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に基づく仮定を前提としています。

また、プレゼンテーションの際の説明には、将来の見通し・判断・計画あるいは戦略が含まれています。これら将来予測による記載及び発言は不確定要素を含んでいることから、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

【問い合わせ先】

Genky DrugStores 株式会社 IR広報室
E-mail : genky-ir@genky.co.jp

みんせつ 取材カレンダー

<https://app.msetsu.com/interviews/1uEoNAeI>

TEL : 0776-67-5240 (ゲンキー株式会社 代表)